

森之宮記者クラブ、近畿建設記者クラブ会員各位  
(同時提供先：大阪経済記者クラブ)

大阪商工会議所×UR 都市機構 まちなかりビングラポプロジェクト  
大阪城東部地区 (UR 森之宮団地等) における実証実験  
**「CO<sub>2</sub>削減装置の開発」の実証実験を開始**

【お問合せ先】

- 大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当(瀧本、門、西田)  
TEL:06-6944-6300
- 独立行政法人都市再生機構 西日本支社  
都市再生業務部 事業企画課(壽賀、谷内、柏井、中山)  
TEL:06-4799-1172

- **スパイスキューブ株式会社**(代表取締役社長=須貝 翼、本社：大阪市浪速区、以下、スパイスキューブ)は、**CO<sub>2</sub>削減装置の開発に関する実証実験**を実施する。同実証実験は、大阪商工会議所と UR 都市機構が公募した大阪城東部地区にある UR 都市機構旧森之宮庁舎、UR 森之宮団地、UR 森之宮第2 団地を活用した実証実験に採択された事業の一つ。
- 昨今、環境問題への関心が高まる中で、CO<sub>2</sub>削減技術の重要性が増している。その一つの技術としてCO<sub>2</sub>直接回収技術が注目されているが、多くの装置が大型化し、設置には高額な投資を必要とする。また、回収したCO<sub>2</sub>の有効利用方法も課題となっている。
- そこで、同実証実験では、スパイスキューブが共同開発中の**小型CO<sub>2</sub>濃縮供給装置**と同社の室内農業装置を UR 都市機構旧森之宮庁舎に設置し、**屋外空間から回収したCO<sub>2</sub>を活用し野菜の成長促進やCO<sub>2</sub>削減効果を検証**する。実証期間は、2024年10月8日(火)から11月19日(火)まで。
- スパイスキューブは、同実証実験の結果を踏まえ、**同機能を持つ栽培装置の商品化ならびにCO<sub>2</sub>削減に貢献する室内農業生産システムの確立をめざす。**

【実証実験の概要】

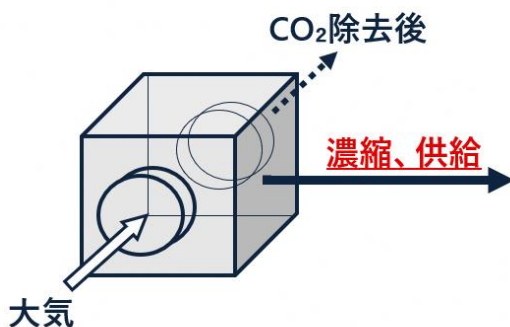
1. **実施期間**：2024年10月8日(火)から11月19日(火)
2. **実施場所**：独立行政法人都市再生機構 旧森之宮庁舎  
(大阪市城東区森之宮 1-6-85)
3. **実施主体**：スパイスキューブ株式会社  
代表取締役社長 須貝 翼  
本社：大阪市浪速区桜川 1-1-30

## ■実証実験の目的

近年、CO<sub>2</sub>削減技術として大気中の CO<sub>2</sub>直接回収技術が注目されているが、多くの装置が大型化し、高額な投資が必要で、また回収した CO<sub>2</sub>の有効利用方法も課題となっている。他方、スパイスキューブも、室内農業装置による野菜の生産以外の付加価値が求められている。そこで、同実証実験では、同社が共同開発中の CO<sub>2</sub>濃縮供給装置と室内農業装置を設置し、同機能を持つ装置の商品化に向けた課題抽出や、野菜生育と CO<sub>2</sub>削減を同時に達成する室内農業生産システムの実用性を検証する。

## ■実証内容

UR 都市機構旧森之宮庁舎に、小型の CO<sub>2</sub>濃縮供給装置と室内農業装置を設置する。本装置で屋外の大気から CO<sub>2</sub>を回収し、室内農業空間に供給する。室内農業装置では、クリスピーレタスなどの野菜を栽培し、回収した CO<sub>2</sub>を野菜に吸収させることで生育を促進する。これにより、回収する CO<sub>2</sub>の有効活用を図る。実証実験を通じて、CO<sub>2</sub>の削減効果と野菜の生産量や成長促進効果、室内 CO<sub>2</sub>の濃度管理、CO<sub>2</sub>濃縮供給装置の施工性と運用管理方法、CO<sub>2</sub>削減効果について検証する。



▲CO<sub>2</sub>濃縮供給のイメージ



▲室内農業装置

## ■今後の展望

スパイスキューブは、同実証実験の結果を踏まえ、大気 CO<sub>2</sub>濃縮供給機能を持つ植物栽培装置の商品化ならびに、「都市部の未利用空間を活用した食料生産と CO<sub>2</sub>削減の両立」に適応した室内農業生産システムの実用化、サービス化をめざす。同システムは、オフィスビルや商業施設、都市部の空きスペースを活用した小規模植物工場の設置、災害時の食料供給体制の確立、教育施設での環境学習ツールなど、様々な用途での活用が期待される。

### (参考) ◆大阪城東部地区 (UR 森之宮団地等) における実証実験の公募について

大商と UR 都市機構は共同で、2024 年 3 月 26 日～5 月 10 日まで、将来の大阪の「ヒガシの拠点」として注目を集める大阪城東部地区にある UR 都市機構旧森之宮庁舎、UR 森之宮団地、UR 森之宮第 2 団地を活用した実証実験を募集した。多様な人々が共存する UR 森之宮団地等で、「あたらしい関係や交流の形成」を促進し、「あたらしい価値の創出」を目的に先端技術を活用した実証実験の公募を行い、14 件を実証実験実施候補として採択した。採択後、実施を辞退した 2 件を除く 12 件について、2024 年度内に実証実験を実施する。

【実証実験公募採択時のプレスリリース、2024 年 6 月 28 日】

[https://www.osaka.cci.or.jp/Chousa\\_Kenkyuu\\_Iken/press/20240628UR14.pdf](https://www.osaka.cci.or.jp/Chousa_Kenkyuu_Iken/press/20240628UR14.pdf)